9月 行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4 第1回ふれあい文化祭実行委員会 19:30～	5	6 休館日
7 休館日	8	9	10 人権を考える日	11 ほがらか人生大学 「防災講座」 13：30～	12	13 休館日
14 休館日	15 休館日 敬老の日	16	17 びん・ペットボトル等 放課後子ども教室 「手芸」15：30～	18	19	20 休館日
21 休館日	22	23 休館日 秋分の日	24 古紙 くにちゃんカフェ 10：00～	25 なごやか料理教室② 9：30～	26	27 休館日
28 休館日	29	30	熱中症予防のために、こまめに水分補給をしましょう			

令和７年度 国安地区人権・同和教育学習会のご案内

人権が尊重される明るい住みよいまちづくりを実現するため、学習会を開催します。
皆様のご参加を、お願いします。

◆開催日： 10月７日（火）
◆時　間： 午後7時00分～午後8時 15分
◆会　場： 国安小学校体育館
◆講　師： 西条市生涯学習推進講師 木村 留里子 氏
◆演　題：「一緒に考えてみませんか 大切なこと」

心のオアシスコーナー

「一隅を照らす」

今年も、8月の酷暑の中、白百合の花が咲きました。公民館玄関横のアスファルトの小さい隙間から茎をのばして、美しく咲きました。
一昨年は一輪、昨年は三輪、今年は五輪の花を咲かせました。
与えられた環境の中で、自分のまわりを照らしていくことの大切さに加え、毎日の一歩一歩の積み重ねの重要性を教えてくれているように感じました。
ありがとう、白百合の花。

つみかさね

一球一球のつみかさね
一打一打のつみかさね
一歩一歩のつみかさね
一座一座のつみかさね
一作一作のつみかさね
一念一念のつみかさね
つみかさねの上に咲く花
つみかさねの果てに熟する実
それは美しく尊く
真（しん）の光を放つ

坂村 真民 一日一言より

国安俳句会 学級生作品（八月句会）

日課の歩薄の風に憩ふかな　菅生 正恵
初蝉の声清々し朝の試歩　吉田百合子
水草の清しく咲けり赤とんぼ　越智 綾子
良寛の臨書の硯洗ひけり　越智 椿
青空へ蝉の雄叫び原爆忌　近藤 憲史

２０２５年（令和７年）９月号
西条市のホームページや右のQRコードより公民館だよりのカラー版もご覧ください

No.３９４ 公民館だより くにやす ９月

〒799-1323　西条市桑村１２７番地１
電話・FAX： ０８９８－６６－５０２８
E-mail： kuniyasu-k@saijo-city.jp

国安地区７月末現在		前月対比
男	1,692 人	（－6）
女	1,897 人	（－2）
計	3,589 人	（－8）
世帯数	1,833 人	（±0）

～ チャイルドサマースクール 開催！！ ～

夏休み、小学生の子どもたちを対象に、楽しくチャレンジするサマースクールを開催しました。参加した子どもたちからも「楽しかった！」「またやってみたい！」と大好評でした。来年もぜひ参加して下さいね。

英語教室　７月２８日（月）

世界の国旗のカードを使って、絵合わせゲームやじゃんけんで陣地取りをしました。紙のおさらやコップを使って工作もしました。最後に先生が英語の絵本を読んでくれました。ゲームや、工作も英語を混ぜながら進めてくれました。

押し花教室　７月３０日（水）

松ぼっくりのペン立てをつくりました。松ぼっくりに、リボンやボタン、ビーズなど、ボンドで貼付けて飾りました。子供たちの発想は面白く、作品はとても個性的で、かわいらしく仕上がっていました。

多肉寄せ植え教室　８月１日（金）

自分の好きな色の鉢を選び、先生のお話しをよく聞いて、大きな多肉から植えていきました。小さな多肉になるほど植えるのが難しくなりましたが、みなさん真剣に植えていました。出来上がりはとてもかわいく、自慢の多肉の寄せ植えになりました。大事に育ててくださいね。

食品サンプル教室　８月６日（水）

カップのアイスクリームのサンプルを作りました。アイスクリームの色が思った色にならず、難しいところもありましたが、最期にカップにアイスクリーム・イチゴ・ホイップを乗せて飾ってみると本物そっくりに出来上がりました。

茶道教室　８月７日（木）

はじめに、座る位置・座った時の姿勢・手の置き方、立ち方や座り方、お辞儀など教えてもらいました。
季節を感じさせる【すいか】の形のお菓子を頂き、自分でお抹茶を立てました。やってみるとなかなか泡が立たず苦戦していました。「少し苦い」お抹茶だったようですが、いい経験ができたようです。
やったことない人は、次回にぜひ挑戦してみてください。

所作（しょさ）も美しい✨
※所作：ふるまいや身のこなし

ちゃんと一列に➡
座れています！

令和７年度敬老のお祝いのお知らせ

長年にわたり地域に貢献された皆様のご長寿をお祝い申し上げます。
国安地区連合自治会より対象の方へ、９月中旬より、記念品と挨拶状をお渡しに参ります。

〇対象者…７５歳以上（昭和２５年１２月３１日以前にお生まれになった方）

※米寿の方へは、市よりお祝い（記念品）が届けられます。

国安地区連合自治会

■ 国安地区タウンミーティング開催　　７月２３日（水）

西条市連合自治会及び西条市主催による国安地区タウンミーティングが国安公民館で開催されました。
当日は、自治会長をはじめ 26 名の参加がありました。
高橋市長のあいさつの後、テーマ「通学路等の安全対策について」に関しての意見交換、フリートークが行われました。

■ 夕涼み盆踊り練習　　７月２４日（木）・８月６日（水）・８月１８日（月）

今年も、3回盆踊りの練習を行いました。暑い中でしたが、毎回多くの皆さんにお集まりいただきました。踊りの先生のお手本を見ながら、みんなで輪になり、和気あいあいと1時間程度の練習をしました。踊りは激しいわけではないのですが、汗ばんでくるほどでした。本番は、今までの練習の成果が発揮できますように。。。

■ 令和７年度　国安地区敬老会打合せ会　　７月２９日（火）

今年度の敬老会について打ち合わせを行いました。
目的や実施方法を確認し、対象者の方へお渡しする記念品等を決定しました。

シルバー人材センター新規会員募集

60歳以上のたくさんのシルバー世代が元気に活躍しています。
日々の生きがいに、地域社会への貢献に、空いた時間でOK!
屋内外清掃、送迎等の運転、スーパーでの軽作業、介護補助等様々な分野で活躍しています。入会の方法など、お気軽にお問い合わせください。

【問合せ先】
小松町新屋敷甲496（小松サービスセンター3階）
公益社団法人西条市シルバー人材センター
電話：0898−76−3670

西条市スポーツ健康課よりお知らせ　「体力測定会」を開催します

◆開催日時：９月２１日（日）　９時～１４時
※最終受付１３時３０分
◆会　　場：西条西部体育館・多目的広場
※雨天時は体育館のみ
◆対　　象：５０～７９歳の男女
（令和７年４月１日時点）
◆内　　容：【５０～６４歳】
握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とび、急歩
【６５～７９歳】
握力、上体起こし、長座体前屈、開眼片足立ち、１０m障害物歩行、６分間歩行

◆定　　員：６０名（先着）
◆申込締切：９月１６日（火）
◆問合せ先：西条市スポーツ健康課
（TEL0897－52－1255）
◆申 込 先：申込フォームまたは本庁スポーツ健康課、西部支所市民福祉課、各サービスセンター、各公民館
※西条市ホームページ
（組織でさがす→スポーツ健康課）からも申込可
◆備　　考：運動のできる服装でお越しください。
運動靴、室内シューズ、飲料等をご持参ください。

～毎月 10 日は人権を考える日～

ネット上でも差別的表現は絶対に許されない

近年、インターネットを中心とした情報流通の仕組みは、私たちの生活やビジネスにとって欠かせない存在となりました。しかし、その一方で、偽情報や誤情報、有害なコンテンツが拡散しやすい環境も生まれています。こうした問題に対処するため、私たち一人ひとりが十分な注意を払う必要があります。

まず、情報の信頼性を確保する技術開発として、AI を活用して画像・映像だけでなく音声など多様なコンテンツの真偽判定を行う技術や、発信された情報の出所や内容の信頼性を評価する仕組みが整備されつつあります。これにより、不正確な情報やフェイクニュース（真実ではない情報）の拡散を未然に防ぐことができると期待されています。

次に、「特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律」が改正され「情報流通プラットフォーム対処法」となりました。この法律は 2025 年 4 月に施行され、インターネット上の権利侵害情報や誤った情報について迅速な削除対応を促進します。また、プラットフォーム事業者への指導・監督として、不適切コンテンツ削除だけでなく、有害・違法情報への早期対応体制整備が求められています。公的機関と連携した監視体制も強化され、不正確な情報による被害拡大を抑えるための枠組みづくりが進められています。

さらに、情報リテラシー（情報を適切に判断し、情報に基づいて意思決定を行う能力）の向上も重要です。国では官民連携による意識啓発活動（DIGITAL POSITIVE ACTION）が進められており、ウェブ CM やシンポジウム等を通じて利用者一人ひとりのメディアリテラシー（メディアが発信する情報を批判的に読み解き理解し活用する能力）向上を目指しています。これにより、皆さん自身が不審な情報を見抜き、安全かつ適切にインターネットを利用することができるようになります。

また、国際協力も不可欠です。サイバー空間は国境を越えた広域ネットワークであるため、一国だけでは対応しきれません。各国間で共有できるルール作りや共同捜査体制の構築など、多角的かつ継続的な国際協力体制が求められています。

「情報流通プラットフォーム対処法」は、多層的かつ先端技術と制度・教育・国際協力にわたる総合戦略です。私たち一人ひとりも、自身のリテラシー（情報を理解し、使いこなす能力）向上とともに、DIGITAL POSITIVE ACTION の取り組みに積極的に参加していくことが、安全で健全なデジタル社会実現への第一歩となります。

誰もが簡単に情報を発信できる今日、差別的表現は、他の誰かをひどく傷つけるだけでなく、豊かな社会形成にも悪影響を及ぼします。そのため、私たち一人ひとりが意識改革を進め、多様性尊重の精神を育むことは不可欠です。「他者への敬意と共感」を基本理念とし、「差別的表現は絶対に許されない」という明確なメッセージを伝え続け、「誤解や偏見から生まれる言動」に対しては、その背景や問題点について学習を進めながら、「自分自身の言動が誰かを傷つけている」可能性について、見つめ直すきっかけとしなければなりません。

DIGITAL POSITIVE ACTION 総務省 HP

西条市人権教育協議会　西条市人権擁護課